

eポートフォリオシステム「とりぽ（仮称）」記載の進め方

初めてログインする場合

- 1) 以下の URL をクリック

<https://e-portfolio.edu.tottori-u.ac.jp/login/index.php>

- 2) 鳥大 ID（またはメールアドレス）と パスワードを入力して「ログイン」をクリック

- 3) 下記の画面が表示される場合「性」、「名」を入力 → 「プロフィールを更新する」をクリック

- 4) ダッシュボードをクリック → eポートフォリオ入力画面に移ります

ここからeポートフォリオシステム入力画面です

赤枠で示している「医学科入学者」をクリック（下図のデータはサンプルです）

***注意：令和4年3月時点ではレーダーチャート表示されていない場合があります。**

学生 301

初めに

鳥取大学では、各学科でディプロマ・ポリシー（DP）を定めています。DPとは、卒業認定・学位授与の方針です。すなわち、学生の皆さんには在学中にDP能力を修得することが卒業要件として求められます。皆さんの各授業・演習・実習科目はこのDP能力を向上させるために構成されています。以下は、皆さんがこれまでに修得してきたDP能力をレーダーチャートとして可視化しています。

参考
DP能力可視化について レーダーチャートの見方
<https://www.tottori-u.ac.jp/6019.htm>

一方で、大学における学びはカリキュラム内の授業等（フォーマル学習）だけではありません。部活動や趣味等の活動（インフォーマル学習）を通して学ぶことも多くあります。在学中にはこのインフォーマル学習も含めて皆さんの強みをより発展させることを期待し、その結果をレーダーチャートに反映します。

皆さんの現在の学びの修得度を把握し、より良い学習目標や学習方針設定に繋げて自己アピールできる自分へと成長されることを期待しています。

2019年度入学者：DP能力別評価

DP能力別修得度

DP能力別合計スコアチャート

DP能力別スコア

DP能力別評価（個人）

DP能力別修得度

DP能力スコア

Udemyお勧めコース

該当するコースがありません。

コース概要

すべて (表示から削除済みを除く)

コース名 カード

医学科
医学科入学者...

該当する学科をクリック

タイムライン

直近の活動期限はありません。

現在該当する学年次の振り返りを以下の「記入手順」に沿って入力してください

1年次振り返り

26 アンケート

記入手順

1. 「フォーマル学習 DP自己評価」を入力
2. 「フォーマル学習 DP振り返り」を入力
3. 「インフォーマル学習 自己評価」を入力
4. 「インフォーマル学習 振り返り」を入力
5. 「来年度の目標設定、学修方略設定」を入力

下にある全ての項目を入力していきます
(入力詳細は次ページから)

1. フォーマル学習 DP自己評価

- DP1-1 基本的な知識（技能・態度）
- DP2-1 人間力と倫理観
- DP2-2 患者中心の医療の実践
- DP3-1 論理的思考力・判断力・チーム医療
- DP3-2 コミュニケーション能力
- DP4-1 知的探求心と創造性
- DP4-2 国際的視点で考える能力

- DP5-1 地域医療に貢献する能力

2. フォーマル学習 DP振り返り

- DP1-1 基本的な知識（技能・態度）
- DP2-1 人間力と倫理観
- DP2-2 患者中心の医療の実践
- DP3-1 論理的思考力・判断力・チーム医療
- DP3-2 コミュニケーション能力
- DP4-1 知的探求心と創造性
- DP4-2 国際的視点で考える能力
- DP5-1 地域医療に貢献する能力

3. インフォーマル学習 自己評価

- 自然体験活動
- 運動体験活動
- 教養体験活動
- 奉仕体験活動

4. インフォーマル学習 振り返り

- 自然体験活動
- 運動体験活動
- 教養体験活動
- 奉仕体験活動

5. 来年度の目標設定、学修方略設定

- フォーマル学習
- インフォーマル学習

1. 「フォーマル学習 DP 自己評価」を入力（全ての DP を入力）

1. フォーマル学習 DP自己評価 **項目を選んでクリック**

- DP1-1 基本的な知識（技能・態度）
- DP2-1 人間力と倫理観
- DP2-2 患者中心の医療の実践
- DP3-1 論理的思考力・判断力・チーム医療
- DP3-2 コミュニケーション能力
- DP4-1 知的探求心と創造性
- DP4-2 国際的視点で考える能力
- DP5-1 地域医療に貢献する能力

DP1-1 基本的な知識（技能・態度）

「入力する」ボタンをクリックして自己評価得点を入力してください

入力する **クリック**

あなたの回答 - 閲覧 4
全回答の閲覧

フォーマル学習 DP自己評価 / DP1-1 基本的な知識（技能・態度）

1 * 具体的なコンピテンシー（能力）

1. 物理学・化学・生物学の知識を人体の構造や機能の理解に応用できる。
2. 人体の正常構造と機能や生命現象に関する知識を習得して、病態の理解に応用できる。
3. 人体に関する正常および病態の知識を診断・治療に応用できる。
4. 診療に関わる基本的知識と技能を習得して、臨床実習に実践・応用できる。
5. ガイドラインや論文の情報を活用して、科学的根拠に基づく医療（EBM）を実践できる。
6. 疫学、予防、保健、福祉、医療経済といった医療の社会性に関する知識を習得して、地域で応用できる。
7. 医療安全の知識を習得して、患者や医療従事者に起こる医療上の事故及び医療関連感染症を防ぐことができる。

1 まったく達成していない

2 あまり達成していない

3 少し達成している

4 まあまあ達成している

5 かなり達成している

具体的なコンピテンシー（能力）を参照して、今年度における達成度の自己評価を選択する

回答を送信する **クリック**

「続ける」をクリックするとあなたの回答を確認します。

続ける

前へ

ジャンプ...

次へ

**「次へ」をクリックして
同様に次の DP 項目を評価**

2. 「フォーマル学習 DP 振り返り」を入力（全ての DP を入力）

2. フォーマル学習 DP振り返り

項目を選んでクリック

- DP1-1 基本的な知識（技能・態度）
- DP2-1 人間力と倫理観
- DP2-2 患者中心の医療の実践
- DP3-1 論理的思考力・判断力・チーム医療
- DP3-2 コミュニケーション能力
- DP4-1 知的探求心と創造性
- DP4-2 国際的視点で考える能力
- DP5-1 地域医療に貢献する能力

DP1-1 基本的な知識（技能・態度）

「入力する」ボタンをクリックして自己評価得点を入力してください

入力する

あなたの回答 - 閲覧 4
全回答の閲覧

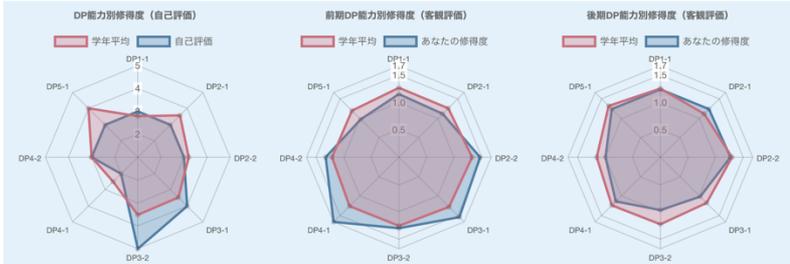
クリック

フォーマル学習 DP振り返り / DP1-1 基本的な知識（技能・態度）

空欄を印刷する

具体的なコンピテンシー（能力）

- 物理学・化学・生物学の知識を人体の構造や機能の理解に応用できる。
- 人体の正常構造と機能や生命現象に関する知識を習得して、病態の理解に応用できる。
- 人体に関する正常および病態の知識を診断・治療に応用できる。
- 診療に関わる基本的知識と技能を習得して、臨床実習に実践・応用できる。
- ガイドラインや論文の情報を活用して、科学的根拠に基づく医療（EBM）を実践できる。
- 疫学、予防、保健、福祉、医療経済といった医療の社会性に関する知識を習得して、地域で応用できる。
- 医療安全の知識を習得して、患者や医療従事者に起こる医療上の事故及び医療関連感染症を防ぐことができる。



- よく学べた点（自己の強み）を具体的に記入してください。
※記入例
早期体験ボランティアでは、病院内の見学を通して、医師、看護師、薬剤師等の役割や連携について学ぶことができた。脳梗塞の患者さんのリハビリテーションを見学し、その時の身体状態を医師、看護師に報告しリハビリテーションの方法の改善に繋げることができ、円滑な診療サポートに役立った。ヒューマンコミュニケーションでは、保育園体験から幼児とのコミュニケーションについて実践的に学ぶことができた。担当した幼児と一緒に金メダルを作成し、最終的に私にプレゼントしてくれたことが心に残っている。この体験から小児科への関心も高まり、小児科とコミュニケーションに関する書籍を1冊ずつ自己学習した。

- 具体的なコンピテンシーの記述と DP 能力別修得度の自己評価、客観評価を参照に、今年度よく学べた点を振り返り、具体的に記述してください。
注意：令和4年3月時点ではレーダーチャート表示されていない場合があります。

- できなかった点を具体的に記入してください。
※記入例
基礎手話の授業では、手話を覚えることが難しく、スムーズに実践することができなかった。

A B I

- 具体的なコンピテンシーの記述と DP 能力別修得度の自己評価、客観評価を参照に、今年度できなかった点を振り返り、具体的に記述してください。

回答を送信する

クリック

「続ける」をクリックするとあなたの回答を確認します。

続ける

前へ

ジャンプ ...

次へ

5

「次へ」をクリックして
同様に次の DP 項目を記載

3. 「インフォーマル学習 自己評価」を入力（全ての項目を入力）

3. インフォーマル学習 自己評価 **項目を選んでクリック**

自然体験活動  **自然体験活動**

運動体験活動

教養体験活動

奉仕体験活動

「入力する」ボタンをクリックして自己評価得点を入力してください

入力する  **クリック**

あなたの回答
全回答の閲覧

インフォーマル学習 自己評価 / 自然体験活動

1 * **自然体験活動**

内容：鳥取県内の自然に触れ、体験を伴う活動
例：ご来光を見るための大山登山、固有の自然に触れるためのトレッキング等

1 まったく達成していない

2 あまり達成していない

3 少し達成している

4 まあまあ達成している

5 かなり達成している

**具体的なコンピテンシー（能力）を参照して、
今年度における達成度の自己評価を選択する**

回答を送信する  **クリック**

「続ける」をクリックするとあなたの回答を確認します。

続ける

前へ

ジャンプ...

次へ

**「次へ」をクリックして
同様に次の項目を評価**

4. 「インフォーマル学習 振り返り」を入力（全ての項目を入力）

4. インフォーマル学習 振り返り **項目を選んでクリック**

① 自然体験活動 **自然体験活動**

② 運動体験活動

③ 教養体験活動

④ 奉仕体験活動

「入力する」をクリックして、よく学べた点（自己の強み）とできなかった点についてできるだけ具体的に記載してください。

入力する **クリック**

インフォーマル学習 振り返り / 自然体験活動

• 自然体験活動

内容：鳥取県内の自然に触れ、体験を伴う活動
例：ご来光を見るための大山登山、固有の自然に触れるためのトレッキング等

DP能力別修得度（自己評価）

■ 学年平均 ■ 自己評価

活動種別	学年平均	自己評価
奉仕体験活動	2.5	2.5
運動体験活動	2.5	2.5
自然体験活動	2.5	4.0
教養体験活動	2.5	2.5
自然体験活動	2.5	2.5

1 * よく学べた点（自己の強み）を記入してください。

↓ A B I ≡ ≡ ≡ ≡ 🔗 🔄 😊 🖼️

今年度の活動を振り返り、よく学べた点を具体的に記述してください。

2 * できなかった点を記入してください。

↓ A B I ≡ ≡ ≡ ≡ 🔗 🔄 😊 🖼️

今年度の活動を振り返り、できなかった点を具体的に記述してください。

回答を送信する **クリック**

「続ける」をクリックするとあなたの回答を確認します。

続ける

前へ

ジャンプ ...

次へ

「次へ」をクリックして
同様に次の項目を記載

5. 「来年度の目標設定、学習方略設定」を入力（フォーマル学習、インフォーマル学習）

5. 来年度の目標設定、学修方略設定

項目を選んでクリック

1 ? フォーマル学習 フォーマル学習

2 ? インフォーマル学習

「入力する」をクリックして、来年度の目標、学修方略をできるだけ具体的に記載してください。

入力する クリック

来年度の目標設定、学修方略設定 / フォーマル学習

今年度の振り返りを踏まえてなるべく具体的に記載してください。

1 * 来年度の学修目標を記入して下さい。

※記入例

- 地域医療に関するDP能力別習得度が今年度低かったため、DPに関連する授業を把握しDP能力を身につける。
- 患者中心の医療の実践についてDP能力向上を目指す。

1 A B I ≡ ≡ ≡ ≡ % \$ ☺ 🖼

来年度の目標を記載してください

2 * 来期への学修方略を記入して下さい。

※記入例

- 地域医療に関連する授業を日々1時間復習にあて、試験のための学習時間の割合を2割増やす。
- 来年度から診療に関連する授業が増えるので該当科目を重点的に学ぶ。
- 関心の高い小児領域とデータサイエンス領域については、今年と同様に学び続ける。

1 A B I ≡ ≡ ≡ ≡ % \$ ☺ 🖼

来年度の目標に対する学修方略を記載してください

回答を送信する クリック

「続ける」をクリックするとあなたの回答を確認します。

続ける

前へ ジャンプ ... 次へ

「次へ」をクリックして同様に
フォーマルラーニング項目を記載

フォーマル学習
各学科毎の
ディプロマポリシー
(DP)

インフォーマル学習

- 自然体験
- 運動体験
- 教養体験
- 奉仕体験

お疲れ様でした